※令和３年度以前入学生用

学校番号	T1202

令和５(2023)年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	２単位	年次	２～４年次
使用教科書	高校倫理新訂版（実教出版）						
副教材等	自作プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

人の思想や生き方を、時代背景やエピソードとともに理解しよう。
自分なりの人生や世界についての考えをまとめ、作文や発表をしよう。

２　学習の到達目標

人間としての生き方について理解と思索を深める。
自分なりの人生観･世界観を持ち、自分らしい生き方を追求する。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人生や社会の問題について関心を高め、意欲的に自分の生き方について考えようとする。	複雑な倫理的課題について、多面的多角的に考え、理論的根拠をもって公正に判断する。	自らの生き方に関する様々な情報を収集し、ノートやレポート等にまとめることができる。	現代社会の人間としてのあり方・生き方についての基本的な知識を身につけて理解している。
評価方法	ワークシート 観察	ワークシート 観察 定期考査	ワークシート ノート点検 定期考査	ワークシート 観察 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	人間としての自覚	ギリシャ思想 キリスト教思想 仏教思想 イスラーム思想 儒教と道家思想	○ ○	 ○ ○ ○ 	○ ○ 	 ○ ○ ○	a:先哲の思想等に関心がある。 b:人間の生き方について考察し表現している。 c:教科書等の内容を理解し適切にノート等に整理している。 d:古代の倫理･宗教思想をよく理解し知識を身につけている。	ワークシート 観察 定期考査
	現代に生きる人間の倫理	ルネサンスと宗教改革 近代的個人の発見 社会の変革と改良	○ ○	 ○ 	 ○ 	○ ○	a:近代の哲学に関心がある。 b:近代的個人について考察し表現している。 c:教科書等の内容を理解し適切にノート等に整理している。 d:近代の哲学を良く理解し知識を身につけている。	ワークシート 観察 ノート点検 定期考査
後期	日本人としての自覚と国際理解	文化について 日本の伝統と文化 異文化理解の課題	○ ○	 ○ ○	○ 	 ○ 	a:文化の違いについて関心がある。 b:自己の文化を相対化できる。 c:教科書等の内容を理解し適切にノート等に整理している。 d:異文化理解について理解し知識を身につけている。	ワークシート 観察 定期考査
	青年期の課題と自己形成	青年期の心理的特徴 様々なパーソナリティ	○ 	 ○	○ 	 ○	a:青年期の課題･心理について関心がある b:自己を良く見つめ、相対化している。 c:教科書等の内容を理解し適切にノート等に整理している。 d:初歩的な心理学を理解し知識を身につけている。	ワークシート 観察 ノート点検 定期考査
	現代の諸課題と倫理	家族と地域社会の変化と課題 高度情報社会の課題 生命倫理	○ ○ 	 ○ 	 ○	○ ○	a:現代の諸課題に関心がある。 b:世界の諸課題を考察し表現している。 c:教科書等の内容を理解し適切にノート等に整理している。 d:現代社会の諸課題を理解し知識を身につけている。	ワークシート 観察 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※令和３年度以前入学生用

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。